

定住自立圏構想

中心市宣言書

平成 24 年 3 月 22 日

鶴 岡 市

中心市宣言

我が国は、少子高齢化と人口減少が進行し、産業・経済のグローバル化が進展する中、国と地方の財政は厳しい状況にあるなど、これまでに経験したことのない大きな転換期にあります。このような状況の中、中央から地方へ、官から民へ、物の豊かさから心の豊かさへとといった構造的な変革が急速に展開されており、地方自治体では新時代の多様化する行政ニーズに応え、効率的な行財政運営のもと、地域の実情に応じた自主的・自立的な地域づくりを進めることが求められています。

本市は、このような時代の変化に対応するため、南庄内の1市4町1村が平成17年10月1日に合併し、各地域の文化性豊かな特性を一体的に生かして、市民・地域・行政の総合力を発揮し、持続可能な希望あふれる地域づくりを目指しています。本市は、東北一の面積を有し、四季折々、山野河海の豊かな自然のなか、農林水産業を基幹とした産業を営み、各地域に固有の伝統文化や生活文化を築くとともに、旧庄内藩の城下町としての歴史を背景に、当地域における行政機能の中核を担い、文化の薫り高いまちを形成してきました。近年は高速交通基盤の整備や高等教育機関の集積など、将来の発展に不可欠な基盤整備が進み、真の豊かさを求める新しい時代にふさわしい地域社会を創る可能性が広がっています。

一方、庄内南部地域の鶴岡市、三川町、庄内町は、寛文4年（1664年）に田川郡として一つの区域になるなど、昔から生活・経済・文化などを一にする圏域として、密接な関係を有しています。これまでも各般の行政推進において多様な連携を図ってきましたが、圏域全体の人口減少が進み、活力低下が懸念され、今後は更に連携協力し、住民が安心して暮らせる生活基盤を確保しつつ魅力ある地域づくりを進め、圏域全体として定住環境を整えていく必要があります。

このため、本市は、「庄内南部定住自立圏」の形成を目指し、三川町、庄内町との連携のもと、その中心市として都市機能の充実を図るとともに、それぞれの特性を生かした地域づくりを進め、人々が将来にわたって安心して暮らし続けることができる圏域づくりに向けて中心的役割を果たしていくことをここに宣言します。

平成24年3月22日

鶴岡市長 榎本政規

I. 鶴岡市における都市機能の集積状況及び利用状況等

鶴岡市には、本市住民のみならず周辺町の住民にも広く利用されている医療、教育、文化、商業などの施設が備わっており、圏域の振興を図るうえで必要な中核的な役割を担う都市機能が集積しています。集積状況及び利用状況は以下のとおりです。

医療分野の集積状況

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

項目	主な施設
公立病院	鶴岡市立荘内病院、鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院、山形県立鶴岡病院
民間病院	鶴岡協立病院、産婦人科・小児科三井病院、宮原病院、協立リハビリテーション病院
休日夜間診療所	鶴岡市休日夜間診療所、鶴岡市休日歯科診療所
市内診療所	一般診療所 111、歯科診療所 52

資料：庄内総合支庁庄内保健企画課「データでみる庄内地域の健康・福祉・環境」

鶴岡市立荘内病院の利用状況

項目	住所別				合計
	鶴岡市	三川町	庄内町	その他	
入院患者数(人)	162,432	4,948	3,923	6,107	177,410
比率(%)	91.6	2.8	2.2	3.4	100.0
外来患者数(人)	176,177	7,513	6,233	7,123	197,046
比率(%)	89.4	3.8	3.2	3.6	100.0
合計(人)	338,609	12,461	10,156	13,230	374,456
比率(%)	90.4	3.3	2.7	3.6	100.0

資料：荘内病院総務課（平成 22 年度）

鶴岡市休日夜間診療所・鶴岡市休日歯科診療所の利用状況

項目	住所別				合計
	鶴岡市	三川町	県内	県外	
休日夜間診療所年間利用者数(人)	4,902	140	157	195	5,394
比率(%)	90.9	2.6	2.9	3.6	100.0
休日歯科診療所年間利用者数(人)	386	19	50	16	471
比率(%)	82.0	4.0	10.6	3.4	100.0

資料：鶴岡市健康福祉部健康課（平成 22 年度）

医療従事者数

(平成 20 年 12 月 31 日現在)

項目	鶴岡市		山形県	全国
	平成 18 年 12 月	平成 20 年 12 月		
医師	247	240	2,499	286,699
[人口 10 万対]	[165.3]	[163.8]	[210.4]	[224.8]
歯科医師	77	73	672	99,426
[人口 10 万対]	[51.5]	[49.8]	[56.6]	[78.0]
薬剤師	182	190	1,814	267,751
[人口 10 万対]	[121.8]	[129.7]	[152.7]	[210.0]
保健師	91	82	550	43,446
[人口 10 万対]	[60.9]	[56.0]	[46.3]	[34.0]
助産師	24	30	311	27,789
[人口 10 万対]	[16.1]	[20.5]	[26.2]	[21.8]
看護師	920	974	9,351	877,182
[人口 10 万対]	[615.6]	[664.9]	[787.4]	[687.0]
准看護師	617	623	3,442	375,042
[人口 10 万対]	[412.8]	[425.3]	[289.8]	[293.7]

資料：山形県健康福祉企画課「平成 20 年医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」

救急搬送の状況

事故種別	出動件数				搬送件数
	鶴岡市	三川町	その他	計	
火災事故	28	-	1	29	4
自然災害事故	-	1	-	1	-
水難事故	9	-	-	9	3
交通事故	372	42	2	416	382
労働災害事故	26	3	-	29	29
運動競技事故	27	2	-	29	29
一般負傷	670	32	1	703	671
加害事故	15	-	-	15	13
自損行為	70	2	-	72	43
急病	3,602	181	-	3,783	3,581
その他	586	14	-	600	569
合計	5,405	277	4	5,686	5,324

資料：鶴岡市消防本部（平成 22 年度）

福祉分野の集積状況

(平成 23 年 4 月 1 日現在)

項目	主な施設
老人福祉施設等	養護老人ホーム 2、特別養護老人ホーム 10、軽費老人ホーム 1、老人福祉センター6、在宅介護支援センター14、地域包括支援センター3、生活支援ハウス 3
障害者支援施設	障害者支援施設 3
児童福祉施設	助産施設 1、乳児院 1、保育所 42、児童養護施設、児童館 7 肢体不自由児施設 1、児童家庭支援センター1
知的障害者援護施設	知的障害者授産施設 1
その他の施設	福祉休養ホーム 1、介護老人保健施設 4

出典：山形県健康福祉企画課「山形県社会福祉施設等名簿」

鶴岡市子育て支援センターの利用状況

名称	利用者数(人)	相談件数(件)
鶴岡市こども家庭支援センター	15,899	825
おおやま子育て支援センター	3,337	209
常念寺子育て支援センター	3,947	272
民田子育て支援センター	814	21
栄子育て支援センター	232	10
小堅子育て支援センター	347	42
三瀬子育て支援センター	288	8
藤島子育て支援センター	4,111	100
羽黒子育て支援センター	2,710	117
くしびき子育て支援センター	857	195
あつみ子育て支援センター	H23年度より	H23年度より
合 計	32,542	1,799

資料：鶴岡市健康福祉部子育て推進課子ども家庭支援センター（平成 22 年度）

教育分野の集積状況

(平成 23 年 5 月 1 日現在)

項目	主な施設
大学・大学院・高等専門学校	山形大学農学部、山形大学大学院農学研究科、慶應義塾大学先端生命科学研究所、東北公益文科大学大学院、鶴岡工業高等専門学校
高等学校	県立高等学校 8(うち分校 1)、私立高等学校 2
特別支援学校	鶴岡養護学校、鶴岡高等養護学校
専修学校	荘内看護専門学校
各種学校	鶴岡准看護学院

出典：山形県教育庁総務課「山形県学校名鑑」

高等教育機関等における学生数及び教員数

(平成 23 年 5 月 1 日現在)

項目	山形大学 農学部	山形大学大学 院農学研究科	東北公益 文科大学 大学院	鶴岡工業 高等専門 学校
学生数(人)	680	89	22	871
教員数(人)	66		52	66

出典：山形県教育庁総務課「山形県学校名鑑」

文化・スポーツ・レクリエーション分野の集積状況

項目	主な施設
文化ホール等	鶴岡市文化会館、鶴岡市中央公民館
図書館	鶴岡市立図書館(本館1、分館5)、致道ライブラリー
博物館、資料館、 美術館	金峯山博物館、荘内神社宝物殿、致道博物館、出羽庄内国際村 藤沢周平記念館、鶴岡アートフォーラム、 東田川文化記念館、いでは文化記念館、今井繁三郎美術收藏館、 出羽三山歴史博物館、松ヶ岡開墾記念館、黒川能の里 王祇会館 タキタロウ館、旧遠藤家住宅、月山あさひ博物館
体育施設	小真木原総合運動公園(体育館、朝陽武道館、陸上競技場、 野球場、テニスコート、スケート場)、市民プールほか
公園、その他	鶴岡公園、赤川河川緑地 他

出典：山形県生活文化課「県内の文化施設」ほか

鶴岡市立図書館(本館)の利用状況

項目	住所別				合計
	鶴岡市	三川町	庄内町	その他	
年間利用者数(人)	11,738	79	50	49	11,916
比率(%)	98.5	0.7	0.4	0.4	100.0

資料：鶴岡市立図書館（平成 22 年度）

主な施設の利用状況

施設名	利用件数	入館・入場者数(人)
文化会館	-	97,996
青年センター	1,119	29,485
鶴岡アートフォーラム	758	69,022
藤沢周平記念館	-	94,296
中央公民館	2,477	65,494
致道館	-	48,883
大宝館	-	37,145

資料：鶴岡市教育委員会社会教育課（平成 22 年度）

商業・金融分野の集積状況

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

項目	主な施設
大規模商業施設 (1,000 ㎡以上)など	S-MALL(エスマール)、庄内アーケプラザ、 鶴岡南ショッピングセンターほか 26 店舗
金融機関等	地方銀行本店 1、同支店 27、信用金庫本店 1、同支店 11、 労働金庫支店 1、農林水産金融機関店舗 15、ゆうちょ銀行 56

出典：山形県統計企画課「山形県統計年鑑」ほか

卸売・小売業の商店・従業者数及び年間商品販売額

項目	鶴岡市	全県	集積率
事業所	2,079 所	16,906 所	12.3%
従業者数	10,869 人	99,082 人	11.0%
年間商品販売額	2,209 億 6,343 万円	2 兆 7,027 億 4,753 万円	8.2%

資料：平成 19 年商業統計

買い物における市町間流動

市町別		行先				
		鶴岡市	三川町	庄内町	その他	合計
居住地	鶴岡市	85.7%	8.6%	0.4%	5.3%	100.0%
	三川町	32.8%	59.1%	2.8%	5.3%	100.0%
	庄内町	14.1%	15.3%	54.7%	15.9%	100.0%

出典：平成 21 年度山形県買物動向調査報告書

鶴岡市の商圈と吸引力

種別	商品総合	外食	レジャー・娯楽
第1次商圈 (吸引力 30%以上)	鶴岡市、三川町	鶴岡市、三川町	鶴岡市、三川町
第2次商圈 (吸引力 15%以上 30%未満)		庄内町	庄内町
第3次商圈 (吸引力 5%以上 15%未満)	庄内町	酒田市	酒田市

出典：平成 21 年度山形県買物動向調査報告書

公共交通分野の集積状況

項目	主な施設
鉄道	羽越本線(鶴岡市内の駅数 10)
高速道路・主要国道	山形自動車道(湯殿山 IC、庄内あさひ IC、鶴岡 IC)、 日本海東北自動車道(あつみ温泉 IC、いらがわ IC、三瀬 IC、鶴岡西 IC:平成 24 年 3 月 24 日開通予定)、 国道 7 号、112 号、345 号
一般乗合バス路線 (圏域間)	鶴岡市～三川町(経由)1(往復計 24 本)、 ウェーブ前－鶴岡駅前－エスモール－庄内総合支庁－ 押切－イオン三川 鶴岡市～庄内町 1(往復計 6 本) ウェーブ前－庄内病院－エスモール－藤島－狩川－清川

出典：東日本旅客鉄道株式会社新潟支社資料、庄内交通バス資料

主要駅の乗車状況

鶴岡駅	あつみ温泉駅
500,700	53,800

資料：東日本旅客鉄道株式会社新潟支社（平成 21 年度）

高速道路の利用状況

インターチェンジ等の名称	出入交通量
鶴岡インターチェンジ	969,059
鶴岡本線料金所	701,654
湯殿山インターチェンジ	1,452,375

資料：東日本高速道路株式会社東北支社（平成 21 年度）

消防力の集積状況

(平成 23 年 4 月 1 日現在)

主な施設等
消防署 1、分署 9、消防車両 40(普通消防車 11、救急車 9、指揮車 3、消防バイク 3、はしご車、化学車など)

資料：鶴岡市消防本部

消防本部出動状況

項目	出動先			合計
	鶴岡市	三川町	その他	
救急(件)	5,405	277	4	5,686
火災(件)	59	1	-	60
救助(件)	48	7	1	56
合計(件)	5,512	285	5	5,802

資料：鶴岡市消防本部（平成 22 年度）

水道の利用状況

項目	地域別		合計
	鶴岡市	三川町	
給水戸数	47,269	2,246	49,515
給水人口	137,378	7,671	145,049
給水柱数	53,641	2,618	56,259
配水量(m ³)	17,894,870	954,278	18,849,148
給水量(m ³)	15,556,794	920,056	16,476,850

資料: 鶴岡市水道部 (平成 22 年度)

廃棄物処理の状況

項目		合計		
		鶴岡市	三川町	合計
収集量及び処理量(t)	可燃ごみ	40,067	2,765	42,832
	不燃ごみ	3,589	140	3,729
	計	43,656	2,905	46,561
	比率(%)	93.8	6.2	100.0

資料: 鶴岡市環境部施設課 (平成 22 年度)

斎場の利用状況

【鶴岡斎場】

項目	住所別				合計
	鶴岡市	三川町	庄内町	その他	
年間利用者数(人)	1,561	51	4	50	1,663
比率(%)	93.9	3.1	0.2	3.0	100.0

【藤島斎場】

項目	住所別				合計
	鶴岡市	三川町	庄内町	その他	
年間利用者数(人)	150	27	2	2	181
比率(%)	82.9	14.9	1.1	1.1	100.0

資料: 鶴岡市市民部市民生活課 (平成 22 年度)

出羽庄内国際村における外国人相談の状況

項目	相談件数
生活相談窓口	176
通訳・翻訳の対応	111

資料: 鶴岡市企画部企画調整課国際室 (平成 22 年度)

Ⅱ. 周辺町との連携を想定する取り組み

鶴岡市が中心市として、周辺町と連携することを想定する取り組みは次のとおりです。
なお、これらの取組内容の詳細については、連携する周辺町と協議のうえ決定します。

1. 生活機能の強化に係る分野

(1) 医療

- 医師、医療従事者の確保対策に取り組むとともに、圏域の中核病院である鶴岡市立荘内病院と地域医療機関等のネットワークを強化し、医療体制の充実を図ります。
- がん対策や疾病予防策を推進し、健康寿命延伸に向けた取り組みの充実を図ります。

(2) 福祉

- 高齢者や障害者に対する支援体制の充実を図ります。
- 子育て支援体制の充実を図ります。

(3) 教育

- 小中高生をはじめとするスポーツ・文化活動を支援します。
- 高等教育機関等との連携により、圏域住民に対し、より充実した学習機会を提供します。

(4) 産業振興

- 豊富な農林水産物や観光資源等を活用した産業振興策を推進します。
- 産業人材の育成や就業支援対策を推進します。
- 地域の文化性を生かす創造都市形成に向けた取り組みを推進します。

(5) その他

- 低炭素社会の構築に向けたエネルギー施策及び環境関連活動を推進します。
- 安全・安心な住民生活に密接する行政サービスや社会基盤の充実に向けた取り組みを推進します。

2. 結びつきやネットワークの強化に係る分野

(1) 地域公共交通

- 公共交通ネットワークの整備を推進し、日常生活における圏域住民の利便性向上を図ります。

(2) 道路等の交通インフラの整備

○圏域内の交通ネットワークの向上につながる広域的な道路網整備を促進するとともに、市町の道路整備や維持管理を推進します。

(3) 地域の生産者・消費者等の連携による地産地消

○地域の農林水産業への理解を深める取り組みを推進し、地産地消に向けた連携を図ります。

(4) 地域内外の住民との交流・移住促進

○住民相互の交流機会増進に向けた取り組みを行うとともに、交流人口、定住人口の拡大に向けた取り組みを推進します。

3. 圏域マネジメント能力の強化に係る分野

(1) 中心市等における人材の育成

○国、県及び民間との人事交流を通じた人材の育成に取り組みます。

(2) 中心市等における外部からの行政及び民間人材の確保

○圏域内外における専門性を有する人材を積極的に招へいし、地域文化の創造や活性化、将来を担う人材の育成に取り組みます。

(3) 圏域内市町の職員等の交流

○合同研修を実施するなど圏域内市町の職員交流を推進します。

Ⅲ. 鶴岡市への通勤通学割合が10%以上である町の名称

本市への通勤通学割合が10%以上である町は、次のとおりです。

	通勤通学割合
三川町	47.7%
庄内町	23.0%

平成17年国勢調査